芸術書、雑誌　ご担当者様　　新刊　リア制作室　　ツバメ出版流通取扱

2020年4月中旬配本予定　　ISBN978-4-907210-44-1 C0070　A5判並製222ページ　本体600円

REAR no.44

特集「Y/Our Statement〔私(たち)の声〕」

昨年10月、あいちトリエンナーレ2019は過去最高となる67万人以上の入場者数を記録し、激動の75日間を終えました。展覧会内展覧会「表現の不自由展・その後」に端を発した一連の騒動は、脅迫や電凸、SNSでの炎上、過熱する報道、参加作家のボイコット、補助金不交付の表明、さらには別の展覧会や映画祭へとその混乱が及びました。

本特集は、五十嵐太郎氏と林道郎氏による巻頭対談、「あいち」に関わる批評家、研究者、ボランティア、鑑賞者ら30名の寄稿、そして61名の作家たちから寄せられた「声」、今回の問題を読み解くための基礎用語集で構成します。

『REAR』は、これまでもあいちトリエンナーレを特集してきました。「Y/Our Statement〔私(たち)の声〕」は、顕在化した問題を「私(たち)」自身の問題として考え、誌面で可視化された声とともに、読者のみなさんの「これから発せられる声」のための場でありたいと考えています。

contents **特集【Y/Our Statement〔私(たち)の声〕】**

未来の他者へ——あいちトリエンナーレ2019の分断と対話——
対談：建築批評家／東北大学大学院教授 五十嵐太郎
＆美術批評家／上智大学国際教養学部教授 林 道郎
「あいちトリエンナーレのあり方検討委員会」の調査報告と提言を読み解く
名古屋大学大学院人文学研究科教授 栗田秀法
日本型ドクメンタと歴史の鏡　トリエンナーレ実行委員会有識者部会委員/山口大学教授 藤川 哲
アートと「政治的意思」——「表現の不自由展・その後」問題から
美術批評／愛知県立芸術大学教授 小西信之
「表現の不自由」考——対立から対話へ　毎日新聞中部報道センター記者 山田泰生
『あいちトリエンナーレ2019』が提起する根深い問題　批評 海上宏美
遅れてきた国際芸術祭、あいちトリエンナーレ　刃物やいとう 伊藤伸之
不自由の不自由の不自由　表現研究・批評 森本悟郎
あいちトリエンナーレ2019が残したもの　中日新聞文化部記者 谷口大河
あいちトリエンナーレにおける〈参加〉を再考する　美術批評 山本さつき
あいちトリエンナーレを巡って。　美術批評 鈴木敏春
地方の現代芸術とメディア　ライター/「OutermostNAGOYA」主宰 井上昇治
グローバルアートとしてのアーティスト・ボイコット　名古屋大学人文学研究科准教授 小川翔太
情の時代のジェンダー　犬てつ主宰 ミナタニアキ
ジェンダー平等——現代美術が私たちの世界をリアルに映し出す鏡となるための試み
アートコーディネーター／あいちトリエンナーレ2010キュレーター 笠木日南子
虚と実のあいだ——あいちトリエンナーレ2019における歴史の語り
日本文学研究／美術批評 安井海洋
あいちトリエンナーレ2019：パフォーミングアーツと舞台公演の充実
作曲家／名古屋市立大学芸術工学部教授／トリエンナーレ実行委員会有識者部会委員 水野みか子
芸術の居場所が失われないために　西洋近代美術史研究／元三重県立美術館学芸員 貴家映子
自由な鑑賞と学びの場をつくるために　富山大学芸術文化学部講師 松田 愛
リバプール国際奴隷博物館で考えたこと　名古屋大学教授(憲法学) 愛敬浩二
「表現の不自由展・その後」の鑑賞者たちの多様なナラティブ
情報科学芸術大学院大学[IAMAS]教授 金山智子
「みること」に立ち戻るということ…あいちトリエンナーレ2019で経験したこと
アート評論 亀田恵子
多賀宮からみえたもの——105/106と連帯と
あいちトリエンナーレ2010・2013・2016アーキテクト／大同大学工学部建築学科教授 武藤 隆
歩み、記すこと——「表現」をめぐって　朝日新聞名古屋本社記者 江向彩也夏
トリエンナーレの寄り道——それでも河は流れ続ける——
あいちトリエンナーレ2019ボランティア、あいちトリエンナーレ2013実行委員会事務局長 横山 譲
トリエンナーレが残すもの——「今」と「これから」のために
団体職員／あいちトリエンナーレ2010ボランティア 安井友美
その「景色」を取り戻す　美術鑑賞者／元Arts Audience Tables ロプロプ 各務文歌
あいちトリエンナーレから生まれた「あつまり」
会社員／あいちトリエンナーレ2010・2013・2016・2019ボランティア 古橋和佳
私の提言——あいちトリエンナーレを止めてはならない——
会社員／あいちトリエンナーレ2013・2016・2019ボランティア 竹中純一
トリエンナーレは楽しんだもの勝ち
あいちトリエンナーレサポーター／あいちトリエンナーレ2013・2016・2019ボランティア 植村優子
耳をすませば　会社員 上池直美
Artist's Statement
あいちトリエンナーレを知るための基礎用語44
【批評】
伊勢湾台風のモニュメント彫刻　愛知県美術館学芸員 石崎 尚
西島一洋、絵幻想解体——描かれた少年の面影を追って　画家 関 智生
ほか多数

▶ご注文はツバメ出版流通まで **FAX: 03-3721-1922**　http://tsubamebook.com
TEL:03-6715-6121　MAIL: info@tsubamebook.com

貴店名（番線印） ご担当：　様	リア制作室　http://2525kiyo.cocolog-nifty.com/ 返品条件付注文扱い　返品了解　ツバメ出版流通：川人
冊	新刊 **REAR no.44「Y/Our Statement〔私(たち)の声〕」** ISBN978-4-907210-44-1 C0070　A5判並製222ページ　本体600円+税
冊	no.45以降定期『REAR』
冊	バックナンバー　本体600円 REAR no.40「特集 万博から国際芸術祭へ」ISBN978-4-907210-40-3 C0070
冊	REAR no.42「透明なまなざし、蒸留する手」ISBN978-4-907210-42-7 C0070
冊	REAR no.43「風景断片」「コレクション再考」ISBN978-4-907210-43-4 C0070